タイムリーS®

家庭電気製品用
ダイレクトコンセント方式

プログラム
タイマー
KS−1500A

ご使用説明書

ご使用前に必ずお読みください。

タイムリーSの特長

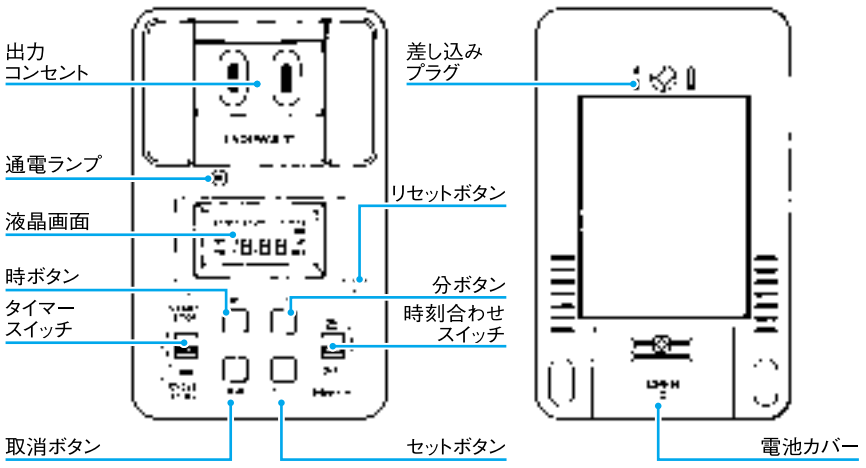
＊コンパクトですっきり使えるダイレクトコンセント方式
＊高性能なディジタルディスプレイ
＊電池内蔵式（コンセントをぬいて手元操作でプログラムができます）
＊便利なサイクル機能付き（１分間からの繰り返し機能）

ご使用前に

次のような電気製品には使用しないでください
1）マイコンなどで自動的に電源がON-OFFするもの
2）無人で電源ONになると安全性などの面で問題があるもの
3）結露防止機能などの付いた製品で電源コードを抜かないよう指示されているもの

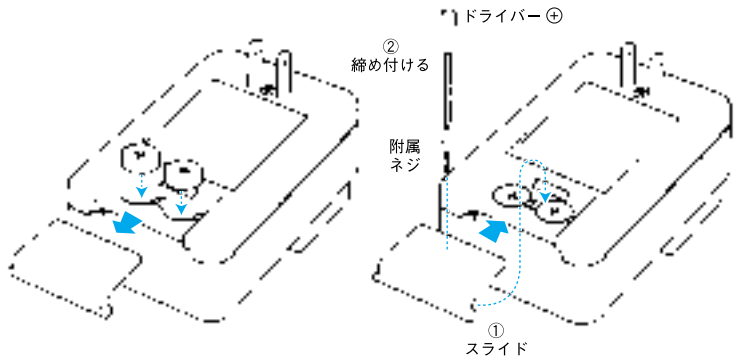
●接続できる電気製品は交流100Vで
●電球／300Wまで●モーター／750Wまで●ヒーター／1,500Wまで交流100V以外の電源や、これ以上の容量の製品を接続すると故障や火災の原因となります
●タイマーを接続するとコンセントも電気製品の容量にあったものを単独で使用してください。
●屋外や水のかかるところでの使用はお止めください
●電源プラグ以外は出力コンセントに繋がないでください
●濡れた手でプラグやタイマーの抜き差しをしないでください
●タイマーをコンセントから抜き差しするときは、本体をしっかり持って抜き差ししてください
●プログラム設定および電池の交換は、コンセントおよび接続機器を抜いて行ってください
●液晶の表示が正常でない場合は、ボールペンの様な先の尖った物でリセットボタンを押して時刻合わせから再プログラムをしてください
●落雷等によるラインサージに対し、回路保護のためヒューズ抵抗を使用しています
●ケースは絶対に開けないで下さい　故障の原因となります
●長期間使用しない場合は接続機器を本体から抜いて保管ください
●本体の汚れやほこりは柔らかい乾いた布でふきとってください　汚れがひどい場合はうすめた中性洗剤を柔らかい布に少量含ませふきとってください　シンナーやベンジンなどの発揮薬品や化学ぞうきんは、本体表面の変質や変形の原因となりますので絶対に使用しないでください

各部の名称



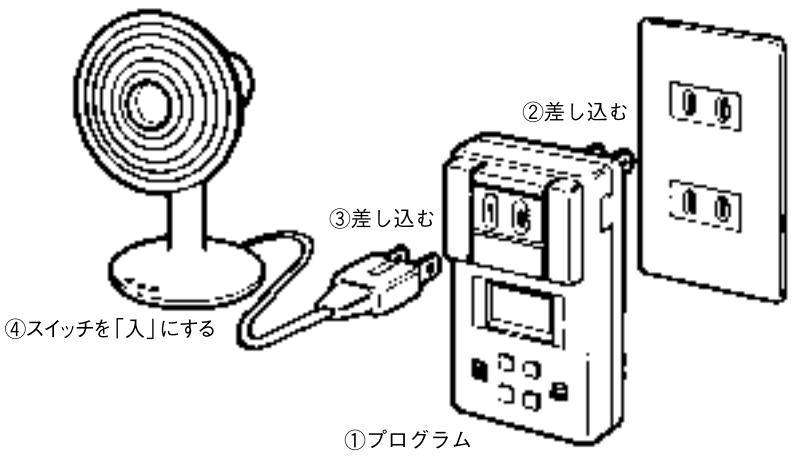
電池の入れ方

● 使用電池＝LR44（同等規格品）/2個



※コンセントに差し込んだ状態で電池切れのときは、
液晶画面に ▰ マークが点滅します。

接続方法



保証書

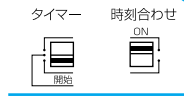
型番 KS-1500A

★お客様	ご住所	〒　TEL	
	お名前	様	
保証期間	本体	1年	★お買い上げ日　年　月　日から　年　月　日まで
★販売店	住所・店名	TEL	印またはサイン

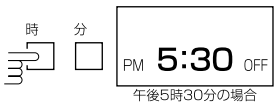
本書は、本書記載内容で、無料修理をさせていただくことをお約束するものです。
1.お客様の取扱説明書の注意書による正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には、お買いあげの販売店に修理をご依頼のうえ、修理に際して、本書をご提示ください。無料修理をさせていただきます。
2.なお、保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合は、お買いあげの販売店または当社へご相談ください。
3.次のような場合は、保証期間中でも、有料修理になります。
(1)ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
(2)お買いあげ後の落下および運送上の故障および損傷。
(3)火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷、異常電圧、およびその他の天災地変による故障および損傷。（ヒューズ抵抗切れによる通電ランプの不点灯）
(4)本書のご提示がない場合。
(5)本書に、お客様名、お買いあげ日、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
4.本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
5.贈答品などでお買いあげ販売店に修理依頼できない場合には、当社へご相談ください。
★印欄に記入のない場合は、有効とはなりませんから、必ず記入の有無をご確認ください。もし、記入がない場合には直ちにお買いあげの販売店にお申し出ください。
本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
※商品の修理、検査のための送料およびお客様への返送料金は、保証期間内、期間経過後を問わず、お客様に送料をご負担いただきます。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

お問い合わせは 北辰コンピューター株式会社
〒657-0029　神戸市灘区日尾町3丁目2番5号
TEL：神戸（078）851-2050（代表）FAX：神戸（078）841-5746

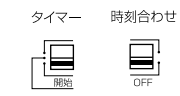
プログラム方法 1 現在時刻の合わせ方



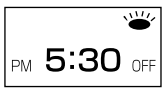
1.左側の“タイマー”スイッチを“開始”に合わせ、右側の“時刻合わせ”スイッチを“ON”側に合わせます。



2.“時”ボタンを押して時を合わせます。“分”ボタンを押して分を合わせます。

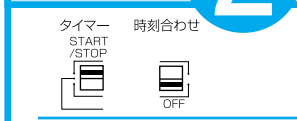


3.現在時刻が正しくセットできましたら、“時刻合わせ”スイッチを“OFF”の位置に戻してください。

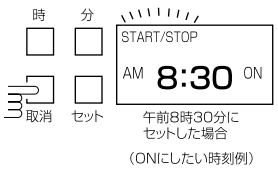


この時右上の ● が点滅表示になります。
（この点滅は時計の正常動作を表わします。）

プログラム方法 2 START/STOPモード 指定の時刻に電源をONにしたい場合



1.プログラム方法1の現在時刻設定後、左側の“タイマー”スイッチを“START/STOP”の位置に合わせます。(この時液晶画面にSTART/STOPが点滅表示します)



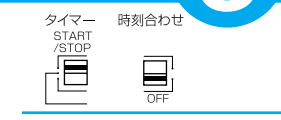
午前8時30分にセットした場合
(ONにしたい時刻例)

2.“取消”ボタンを押して前回のデータを取消し、液晶画面に“ON”の表示がでていることを確かめ、“時”ボタンと“分”ボタンで電源をONにしたい時刻をセットします。時刻が正しくセットできましたら、“セット”ボタンを押してください。液晶画面の表示が“OFF”に変わります。この時、取消ボタンを押して、液晶画面に数字が表示されていないことを確認してください。

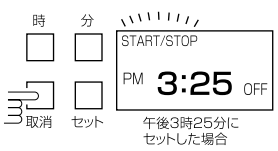
3.時刻が正しくセットできましたら、“タイマー”スイッチを、“開始”の位置に合わせてください。(この時液晶画面のSTART/STOPが点灯表示に変わります。)

●ご注意
1.この動作は、一度電源がONになると、データが取り消されるまで続きます。動作を止めたい場合は、“タイマー”スイッチをSTART/STOPの位置に合わせ、取消ボタンでデータを取り消してください。
2.指定時刻以後に、“タイマー”スイッチに触らないでください。(タイマーが正しく動作しなくなります。)

プログラム方法 3 START/STOPモード 指定の時刻に電源をOFFにしたい場合



1.プログラム方法1の現在時刻設定後、左側の“タイマースイッチ”を“START/STOP”の位置に合わせます。(この時液晶画面にSTART/STOPが点滅表示します。)



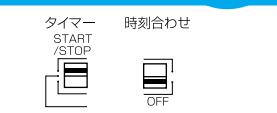
午後3時25分にセットした場合
(OFFにしたい時刻例)

2.“取消”ボタンを押して、前回のデータを取消します。(この時、液晶画面に数字が表示されていないことを確認してください。)次に、“セット”ボタンを押し、液晶画面に“OFF”の文字を表示させ、“時”ボタンと“分”ボタンで、電源をOFFにしたい時刻にセットします。

3.時刻が正しくセットできましたら、“セット”ボタンを押して下さい。次に“タイマー”スイッチを“開始”の位置に合わせてください。(この時液晶画面のSTART/STOPが点灯表示に変わります。)

●ご注意
1.この動作は、一度電源がOFFになると、データが取り消されるまで続きます。(OFF状態)
データを取り消したい場合は、“タイマー”スイッチを“START/STOP”の位置に合わせ、“取消”ボタンで取り消してください。

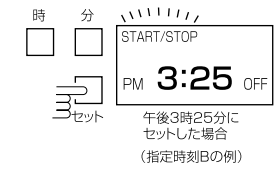
プログラム方法 4 START/STOPモード 指定の時刻Aに電源をONにし、指定の時刻Bに電源をOFFにしたい場合



1.プログラム方法1の現在時刻設定後、左側の“タイマースイッチ”を“START/STOP”の位置に合わせます。(この時液晶画面にSTART/STOPが点滅表示します。)

午前8時30分にセットした場合
(指定時刻Aの例)

2.“取消”ボタンを押して、前回のデータを取り消し、“時”ボタンと“分”ボタンで電源をONにしたい時刻Aをセットします。



午後3時25分にセットした場合
(指定時刻Bの例)

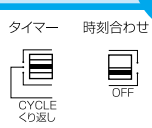
3.Aの時刻が正しくセットできましたら、“セット”ボタンを押し、液晶画面右端の表示をONからOFFに変え、“取消”ボタンを押して前回のデータを取り消し、“時”ボタンと“分”ボタンで、電源をOFFにしたい時刻Bをセットします。

4.Bの時刻が正しくセットできましたら、“セット”ボタンを押し、“タイマー”スイッチを、“開始”の位置に合わせてください。(この時液晶画面のSTART/STOPが点灯表示に変わります。)

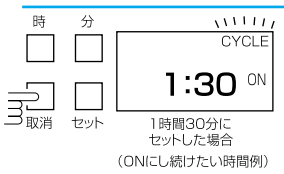
●ご注意
1.この動作は、データが取り消されるまで24時間単位でくり返されます。動作を止めたい場合は、“タイマー”スイッチを“START/STOP”の位置に合わせ、“取消”ボタンでデータを取り消してください。
2.指定時刻AとBは、絶対に同じ時刻にセットしないでください。リレーが誤作動し、故障の原因となります。

START/STOPモードは**時刻**を入力して下さい。

プログラム方法 5 CYCLE(くり返し)モード 電源ONとOFFのくり返しをしたい場合

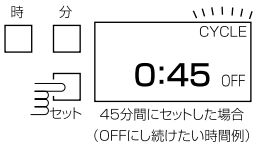


1.プログラム方法1の現在時刻設定後、左側の“タイマー”スイッチを“くり返し”の位置に合わせます。(この時液晶画面にCYCLEが点滅表示します。)



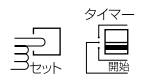
1時間30分にセットした場合
(ONにし続けたい時間例)

2.“取消”ボタンを押して、前回のデータを取り消し、“時”ボタンと“分”ボタンで電源をONにし続けたい時間をセットします。



45分間にセットした場合
(OFFにし続けたい時間例)

3.ONの時間が正しくセットできましたら、“セット”ボタンを押し、液晶画面に“OFF”の文字を表示させ、“取消”ボタンを押して、前回のデータを取り消し、“時”ボタンと“分”ボタンで電源をOFFにし続けたい時間をセットします。



4.OFFの時間が正しくセットできましたら、“セット”ボタンを押し、“タイマー”スイッチを、“開始”の位置に合わせてください。(この時液晶画面のCYCLEが点灯表示に変わります。)

●ご注意
1.この動作は、データが取り消されるまで、くり返されます。動作を止めたい時は、“タイマー”スイッチを“くり返し”の位置に合わせ、“取消”ボタンでデータを取り消してください。
2.動作中に、“時刻合わせ”スイッチを触らないでください。(タイマーが正しく動作しなくなります。)
3.設定時間の最少単位は1分からです。
4.タイマースイッチを“開始”の位置に合わせるタイミングにより、1回目のONにし続ける時間が最大1分間短くなることがあります。1回目のONにし続ける時間を正確にしたい場合はプログラム方法6で設定して下さい。

CYCLEモードは、時刻ではなく、**時間**を入力して下さい。

プログラム方法 6 START/STOPモードとCYCLE(くり返し)モード 指定の時刻AとBの間で電源ONとOFFのくり返しをしたい場合

START/STOPモードの設定	1.プログラム方法4の説明と同様に指定時刻AとBをセットします。
CYCLEモードの設定	2.プログラム方法5の説明と同様に、電源をONにし続けたい時間と、OFFにし続けたい時間をセットします。
	3.上記の2項目とも正しくセットできましたら、“タイマー”スイッチを、“開始”の位置に合わせてください。(この時液晶画面のSTART/STOP CYCLEが点灯表示に変わります。)

●ご注意
1.この動作は、データが取り消されるまで、24時間単位で、くり返されます。動作を止めたい時は、“タイマー”スイッチを“START/STOP”と、“くり返し”のそれぞれの位置に合わせ、そのつど“取消”ボタンでデータを取り消してください。
2.指定時刻AとBは、絶対に同じ時刻にセットしないでください。リレーが誤作動し、故障の原因となります。

●毎日、同じ時刻に電源をONにし、毎日、同じ時刻に電源をOFFにする場合は、プログラム方法④で設定して下さい。
●任意の時間のON・OFFは1日2回までできます。詳しくは別紙の補足説明の例7、例8をご参照下さい。

操作の方法がどうしてもわからない等
この商品に関するお問い合わせは

フリーダイヤル 0120−82−9988
受付時間 (月)～(金)AM9:00～PM5:30
(祝日、お盆 年末年始休日は除く)
Eメール info@koizumicomp.co.jp

故障とお考えになる前に

症状	点検	処置
タイマーが動作しなかった。	正しくプログラムされていなかった。	説明書を参考にして正しくプログラムする。
	接続機器の電源がONになっていなかった。	電源スイッチをONにする。
時計が狂う。	リセットボタン/電池を調べる。	電池の寿命がきている場合は、新しいものと交換し、時刻合わせから再プログラムする。
液晶画面の表示がされない。		

以上の処置を行っても症状がなくならない場合は、具体的な症状、保証期間の有無、機種名などを、電話で当社までご連絡ください。

定格・仕様

●定格電圧/AC100V±10%最大消費電力2W
待機消費電力0.3W
●周波数/50～60Hz
●接点構成/単極単投
●接点容量/1500W(抵抗負荷)
●動作モード/3動作モード
●使用温度範囲/0℃～+45℃
●最少プログラム時間/1分
●使用電池/LR44(同等規格品)/2個
●ヒューズ抵抗/10Ω

お問い合わせは 小泉コンピューター株式会社
〒657-0029 神戸市灘区日尾町3丁目2番5号
TEL：神戸(078)851-2050(代表) FAX：神戸(078)841-5746
Eメール：info@koizumicomp.co.jp
ホームページ：http://www.koizumicomp.co.jp/timely_s.html